

地域適応計画策定事例集の試行的作成について

1. 目的

「令和 7 年度気候変動適応地域づくり推進事業北海道地域業務」において、音更町で実施した自治体職員向け勉強会の事前ヒアリングの際、「近年地域計画を策定した自治体の具体的な取組内容や実務上の工夫・課題について知りたい」との要望が示された。この要望を踏まえ、地域計画策定済み自治体へのヒアリングを実施し、計画策定に係る取組について取りまとめた結果を当該勉強会にて共有したところ、自治体にとって有益な参考情報として評価された。

このような背景から、自治体における地域計画の策定を推進するためには、既存の公開資料に加え、類似地域の取組状況や実務担当者の経験等、実務的かつ具体的な情報を体系的に整理し、北海道内の自治体へ知見を共有することが重要であると考えられる。

そこで、令和 8 年度では、北海道内の自治体が地域計画を策定・改訂する際に参考となる情報の整理を目的として、試行的に「地域適応計画策定事例集」を作成する。

2. 実施内容

2.1. 今後の進め方

令和 8 年度は、北海道内の自治体が地域気候変動適応計画を策定・改訂する際の参考となるよう、計画策定の具体的なプロセスや実務上の工夫・課題等を整理した「地域適応計画策定事例集」を試行的に作成する。

事例集の作成に当たっては、以下の流れで検討を進める。

(1) 事例集のフォーマット案の作成

- 自治体の概要、地域の気候変動影響、庁内連携体制、計画策定の検討プロセス、策定時の工夫・課題等を整理するためのフォーマット案を作成する。

(2) 広域協議会における意見収集

- 本日の広域協議会において、フォーマット案の項目や構成について、構成員及び自治体の皆様からご意見をいただく。

(3) フォーマット案の見直し

- 広域協議会でいただいたご意見を踏まえ、掲載項目や構成、表現等を見直し、自治体へのヒアリングに使用するフォーマットを作成する。

(4) 掲載自治体へのヒアリング

- 北海道内の数自治体を対象として、計画策定の経緯、庁内の検討体制、策定時の課題・工夫等についてヒアリングを実施する。

(5) 事例集の取りまとめ

- ヒアリング結果を整理し、地域適応計画策定事例集として取りまとめる。作成した事例集は、今後の自治体職員向け勉強会等における情報提供や意見交換の素材として活用する。

2.2. 事例集の構成及び掲載内容（案）

地域適応計画の策定・改訂を検討する自治体職員が、計画策定の流れや実務上の工夫・課題を把握できるよう、1自治体当たり2ページ程度で整理する。

具体的な構成及び掲載内容は、資料 3-5 のとおりである。

2.3. 掲載対象とする自治体について

掲載対象自治体については、自治体の人口規模や計画策定からの経過期間によって、計画策定時の課題や工夫、策定後に生じた課題等が異なる可能性があることから、以下の観点を踏まえて選定する。

- 自治体の人口規模
- 地域気候変動適応計画の策定期間
- 計画策定時の経験や工夫を具体的に把握できること
- 策定後の運用上の課題や改善点を把握できること

なお、掲載自治体については、ヒアリングへの協力可否等を踏まえて決定する。